PC+ABS Plastic Welding Rod,有限会社ティークラフト,R20-01-03-WH

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

- 製品名: PC+ABS Plastic Welding Rod（PC+ABS プラスチック溶接ロッド）
- 製品品番: R20-01-03-WH、R20-XX-YY-ZZ 他
- 推奨用途: 自動車の衝突等で損傷した PC+ABS 樹脂部品の溶接修理（業務用）

供給者の会社名称、住所及び電話番号

- 供給者の会社名称: 有限会社ティークラフト
- 住所: 〒444-2134 愛知県岡崎市大樹寺 2 丁目 17 番地 3
- 担当部署: プラスチックリペア事業部
- 電話番号: 0564-28-5319
- 担当者: 田中

2. 危険有害性の要約

- GHS 分類:
  - 物理化学的危険性: 分類できない（常温では危険性なし）
  - 健康に対する有害性: 分類できない（常温では危険性なし。加熱時に発生するフュームや分解ガスが上気道を刺激するおそれあり）
  - 環境に対する有害性: 分類できない
- 絵表示またはシンボル: 該当なし（Not Applicable）
- 注意換気語: 該当なし
- 危険有害性情報: 常温での使用において特段の危険性はありません。加熱・燃焼時は刺激性の煙や有害な分解ガス（シアン化水素、スチレン、フェノール等）が発生します。
- 注意書き: 常温時は特になし。高温作業時は適切な換気および保護具を着用すること。溶接時に煙霧を吸い込まないこと。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物
- 成分情報:
  - ポリカーボネート（PC）: 含有量 60 〜 80%、CAS 番号: 25971-63-5
  - アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン共重合体（ABS）: 含有量 20 〜 40%、CAS 番号: 9003-56-9

- 着色剤（カラー剤）: 含有量 ＜4%

4. 応急処置

- 目に入った場合: 目に入った場合は、直ちに大量の水で少なくとも 15 分間洗い流すこと。コンタクトレンズを着用している場合は取り外すこと。刺激が持続する場合は医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合: 常温の製品では特になし。溶融した材料による熱傷の場合は、直ちに冷水で十分に冷却すること。冷却された材料を無理に剥がそうとしないこと。溶融物による熱傷は病院での治療が必要となる場合がある。
- 吸入した場合: 溶接時の煙霧やガスを吸入して気分が悪くなった場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移動させ、安静に保つこと。必要に応じて人工呼吸等の処置を行い、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合: 物理的形態から通常の経口摂取は想定されない。万が一飲み込んだ場合は、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤: 水スプレー（水噴霧）、泡消火剤、乾燥粉末。
- 消火手順: 消防士は自給式呼吸器（SCBA）および防火服等の完全な保護具を着用して消火にあたること。

6. 漏出時の措置

- 漏出時の対応: 固体のロッド状であるため特別な予防措置は不要。散乱した場合は回収し、適用される規制に従って廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い: 倉庫や作業場の換気を十分に確保すること。産業衛生および安全上の良好な慣行に従って取り扱うこと。飲食区域に入る前に汚染された衣服や保護具を脱ぐこと。喫煙や食事の前に手や顔を洗うこと。使用中は飲食や喫煙をしないこと。
- 保管: 涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。強酸化剤などの混触危険物質を避けること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 / 許容濃度: 設定なし

- 設備対策: 職場への新鮮な空気の継続的な供給を行うとともに、排気システム（局所排気装置等）を介して溶接ヒュームを効率的に除去することが推奨される。
- 保護具:
    - 呼吸用保護具: 通常の作業では不要。溶接ヒュームやガスが気になる場合や換気が不十分な場合は、国家検定合格品（または NIOSH 認定）の呼吸用保護具を着用すること。
    - 手の保護具: 溶融した高熱樹脂の接触による熱傷、および高温になる溶接トーチ先（ノズル周辺）に直接触れて火傷をするのを防ぐため、加熱・溶融作業時は耐熱手袋（キャンバス製やコットン製手袋等）を着用すること。
    - 眼・面の保護具: サイドシールド付きの安全眼鏡を着用すること。
- 衛生対策: 良好な個人衛生を維持すること。作業場で食物を消費したり保管したりしないこと。喫煙や食事の前に手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観: 白色プラスチック棒（直径約 3mm 等の白いスティック）
- におい: 無し
- pH: 決まっていない
- 融点: より広い温度範囲にわたって徐々に軟化する
- 溶解度: 水に不溶

10. 安定性と反応性

- 化学的安定性: 通常の条件下で安定。
- 避けるべき条件: 強酸化剤を含む不適合物質との接触。過度の熱。
- 混触危険物質: 強力な酸化剤。
- 危険有害反応可能性: 危険な重合は起こらない。
- 危険な分解生成物: 熱分解により、激しい高熱、濃い煙、フェノール、シアン化水素、スチレン、二酸化炭素、一酸化炭素が生成される場合がある。

11. 有害性情報

- 毒性情報: 本製品としての毒性試験データはない。推奨される用途に従って適切な予防措置を講じて取り扱う場合、健康への悪影響は予想されない。高温時の溶融物は皮膚熱傷を引き起こす。加熱分解時に発生するガス（シアン化水素、スチレン等）は上気道や呼吸器系を刺激する場合がある。

12. 環境影響情報

- 生態毒性: 特異的な生態毒性データはない。水に不溶であるため環境中での移動性は低い。

13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法: 廃棄物または未使用製品は、州、連邦、および地方の規制（日本の廃棄物処理法等）に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

- 輸送規制: 非該当（輸送規制の下では危険物として分類されていません）

15. 適用法令

- 労働安全衛生法（安衛法）: 固体の安定した高分子化合物（ポリマー）であるため、通常、安衛法の「通知対象物質（表示・文書交付義務）」に該当しない。
- 化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）: 非該当
- 消防法: 固体の合成樹脂（プラスチック）であるため、危険物（第 4 類など）には該当しません。ただし、一定量以上をまとめて保管する場合、自治体の「火災予防条例」に基づく「指定可燃物（合成樹脂類）」に該当し、保管量の届出や防火上の制限を受ける場合があります。

16. その他の情報

- 参考文献:
    - パーツ供給元提供 SDS
    - GHS Hazcom 2012 / GHS 分類ガイダンス
    - JIS Z 7253 : 2019
    - JIS Z 7252 : 2019

責任の限定について

この安全データシート（SDS）は、部品供給元から提供された情報等に基づき、JIS Z 7253 に準拠して作成しています。記載内容は現時点で入手できるデータに基づくものであり、将来の知見によって変更される場合があります。また、通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

PC+ABS Plastic Welding Rod,有限会社ティークラフト,R20-01-03-WH

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は、現時点における日本公表データ（NITE）です。